



I

KA

TSU

!!

障害のある人もしごとで輝く！ いかるがの郷のニュースをお伝えします！

令和4年1月20日号

特定非営利活動法人
自立支援センター—いかるがの郷—

〒623-0031
京都府綾部市味方町アミダジ12番地1
☎ (0773) 40-5388
FAX (0773) 40-5390
e-mail: insatu-kobo@energy.ocn.ne.jp

年頭のいきさつ

今年もご支援のほど よろしくお願い致します



理事長

坪内晴且

謹んで新春のお慶び申し上げます。

皆様方には新しく良い年をお迎えになられたことと存じ、心よりお喜び申し上げます。日頃はいかるがの郷の事業・運営にご協力、ご支援いただき本当にありがとうございます。

昨年は新型コロナウイルスの影響で不安な生活から、ワクチン接種で少し元の生活に戻る道が開けた気がしていましたが、新しいオミクロン株の爆発的感染でまた不安な生活へ戻っています。

さて、いかるがの郷

では本年は新しい施設名での事業を計画しています。昨年、「旧ふきのとうデイサービスセンター」様活用の建物を購入し、今年9月を目標に開所の準備を行っているところです。

開所できましたらご紹介させていただきます、いかるがの郷同様にご支援のほどよろしくお願い致します。

後になりましたが、皆様方健康にはご留意いただきご活躍のほど心よりお祈り申し上げます。



気持ちが明るくなった年末交流会

★歳末助け合い募金配分金・ケーキの寄付をいただき開催。ありがとうございました。



ビンゴとケーキで気持ちが明るくなりました

止のため、いつもより念入りに机やイス、周辺の消毒をした後、食堂や作業室などで、距離をとり、換気をしながらいただきました。

ビンゴゲームではお菓子や乾めんなどのセットが賞品として準備され、利用者全員に手渡されました。利用者からは、「ケーキがおいしかった!」「(賞品の乾めんを)家で作ってゆっくり食べるわ」といった声も聞かれ、作業所まつりなどのイベントが軒並み中止となっていました。この交流会で気持ちが明るくなれたことを実感することができました。

歳末助け合い募金に募金をしていただいたお一人一人の皆様、ケーキをいただいた(株)井田組・井田社長様には、心から御礼を申し上げます。ありがとうございました。

(志賀 忍)

ありがとうございます！

疲れも吹っ飛ぶ！

心温まる贈り物

★綾部建設業協会の皆様から

お菓子のプレゼント



12月17日(金)、午前11時から、物部町のあやべ作業所で、恒例の綾部建設業協会の皆様による、「作業所訪問・お菓子のプレゼント」が行われ、社会福祉法人綾部福祉会の3施設と、いかるがの郷の利用者・職員が参加しました。

昭和60年から始まった作業所訪問。従来は会員企業の皆様により、餅つきをお世話になっていたのですが、昨年からは新型コロナウイルス感染症で、内容をお菓子のプレゼントに変更して、継続していただいています。

綾部建設業協会が恒例の作業所訪問 今年はお菓子をプレゼント



菓子を贈呈する建設業協会役員たち
(物部町で)

綾部建設業協会(会長 松高政幸)は17日、綾部福祉会(理事長 藤原三夫)が運営するあやべ作業所(物部町)で、年末の激励訪問を行った。激励訪問は、今年も昨年同様、コロナ禍で餅つきに代えて、お菓子を贈呈した。昨年と今年、夏の間は、市内の建設業者36社が加盟する同協会が主催となり、冬には36社の代表メンバーが、餅つきを体験し、交流する餅つき訪問(朝倉)。

お菓子の贈り物をいただいた後、4か所の施設の利用者や代表者、いかるがの郷から参加した2名の利用者のうち、

川田信太郎さんがお礼の言葉を述べました。いかるがの郷に届いたお菓子は早速利用者全員に渡され、持ち帰っていただきました。「チョコレートがおいしかった!」「甘くて疲れが吹っ飛ぶ!」と感想を寄せてくれた人もいました。

小豆の選別作業をしています!

地元の農家の方からご依頼をいただき、小豆の選別作業を行っています。小さい豆や欠けている豆などを取り除き、大きさ・色・形と三拍子そろった豆だけをよりわけます。また、よりわけた豆に泥がついているので、布でふき取り、さらに時間をかけてみがきます。く



ひと粒ひと粒、丁寧に選別しています

綾部建設業協会の皆様には、心温まる贈り物を通して、利用者に元気をいただいています。長年にわたって、障害のある人々を支えていただいておりますことに、心から御礼を申し上げます。ありがとうございます。

(志賀 忍)

寄付・寄贈

●綾部建設業協会様

お菓子のプレゼント

●NPO法人あやべベンチャー
ものづくりの会様

テント一張

●一市民様

みかん

●(株)井田組・井田社長様

ケーキ

※年末交流会開催補助金として、歳末たすけあい募金配分金一万円をいただきました。ありがとうございます。

編集後記

作業の一つとして、新聞配達をしています。昨年末から雪がたくさん降り、積雪のため車で進めない道は、徒歩で配達先に向かいます。普段よりも時間がかかりますが、配達先の購読者の方に出会うと、「大変だね。ありがとう」と声をかけていただけです。雪の日の配達のはげみになっています。(ポナンザ)